

# 『CT/MRIにおける造影剤投与においてリスクが高い患者への メドロール錠<sup>®</sup>処方について』

福井大学医学部附属病院 薬剤部

保険薬局のみなさまにおかれましては、平素より医薬品適正使用にご理解とご協力を賜り、御礼申し上げます。

当院では医療安全管理部での検討により、過去に軽度の造影剤アレルギーや、喘息などの副作用リスクが高い患者さんに対する前処置として、メドロール錠<sup>®</sup>が処方されることになりました。

院外処方箋でのメドロール処方箋は図1の赤枠に示す通り、「検査前日就寝前に服用」「検査当日検査2時間前に服用」のコメントが記載されます。

また、医師は『メドロール説明書』図2の赤枠に示す通り、具体的な検査日、検査時間、服用日、服用時間を記載し、患者さんに説明後、説明書を渡します。患者さんは実際の服用時間を記載（図2青枠部分）し、検査当日『メドロール説明書』を持って来ます。

図1 院外処方箋 見本

図2 『メドロール説明書』見本

保険薬局で患者さんへ指導を行う際には、『メドロール説明書』をご確認いただくよう、お願いいたします。

以上、よろしくお願ひいたします。

問い合わせ先：医療安全管理部・薬剤部 清川(4695)